

## 実践重視のアセスメントによるプロセス改善を支援

# コンピータジャパン

http://www.compita-japan.com



### 堀田勝美社長のプロフィール

生年月日/1949年2月8日  
 出身地/東京都台東区  
 最終学歴/慶応義塾大学  
 趣味/クラシックギターの演奏  
 座右の銘/こだわり

イギリス流の実践重視、インタビュ重視のアセスメントによる、プロセス改善を支援するコンピータジャパン。CMMIのアセスメントの育成をメインに、業績を伸ばしている。社長の堀田勝美氏に、プロセス改善への想いを伺う。

— NITのご出身ですね。

堀田 入社した時は、まだ電電公社でした。大学で半導体の研究をしていたのと、機械いじりが好きだったので入社しました。全国の電話局を回り、最後は総裁を目指すつもりでしたが、入社してみると、思惑は見事に外れて、研究所に配属となり、異動もほとんどありませんでした。

— 研究所でのお仕事は。

堀田 新しい電話交換機のソフトウェアを開発していました。それまでは、スイッチのお化けでしたが、電子計算機を使い、ソフトを開発することで、小型化、多機能化を実現。利用者の大量のデータを効率良く処理して、交換機に伝えることができるとなりました。また、料金計算などの業務処理ソフトの開

発を効率化する工夫も研究していました。

— ソフトの品質に苦労したそうですね。

堀田 ソフトはどのように動いているのか見えませんが、一つひとつ人の手作りですから、ソフトというほど変更は簡単ではなく、また、どんな状況にも適切に反応して正しく動くようにすることは至難の業です。これまで、技術的な研究は大きく発展し、インターネットやPCの普及など環境は大きく変わったのですが、ソフトの品質を確保することはますます大変になりました。

— そんな中で、技術ばかりに注目しては駄目で、プロセス（ソフト開発という仕事の仕方）に着目しなければいけないというところに気が付いたのです。

— そして起業。

堀田 NIT本体に25年、子会社に約3年勤めた後、先代の社長から誘われ、立ち上げに参加しました。弊社はイギリスの

コンピータ社と50%ずつの共同出資による合弁会社です。

— 御社の特徴を。

堀田 弊社はプロセスのアセスメント（評価者）の育成をメインに、効果的なプロセスマネジメントの確立と展開を支援します。他社のアセスメントがアメリカ流の文書重視、結果重視であるのに対して、弊社ではイギリス流の実践重視、インタビュ重視であるため、開発者が自ら気づき、自発的な改善を促すことができます。もちろん、アセスメントの仕方は国際標準にのっとっていますし、日本でCMMIのアセスメント教育ができることも大きな特徴です。将来は、こういった活動が、日本の産業として当たり前になり、ソフトを開発するすべての会社に、プロセス改善を実践してほしいと思っています。

#### 【会社データ】

創業/2002年12月  
 資本金/1千万円  
 所在地/東京都中央区